

アイリス

平成23年7月8日 熊本県立芦北養護学校



笑顔がかがやく交流

熊本県立芦北養護学校長 高瀬 博康



この度の東日本大地震により被災された方々に、心からお見舞い申し上げます。被災地の皆様のご健康と一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、交流事業33年目になる今年度は、教育目標に「地域で輝く学校の創造」と掲げました。地域の児童生徒たちと本校の子どもたちが交流を通して、相手を思いやり、大切にすることを育てて欲しいと願っています。先日行いました交流では、障がいのあるなしに拘わらず、子どもたちは心の底からの笑顔と瞳の輝きを見せてくれました。

高等部佐敷分教室もいよいよスタートし、芦北高校生徒たちの温かい眼差しに包まれながら5人の生徒たちは元気に1人も欠席することなく、教科学習や体育的活動、作業学習等に取り組んでいます。

小学部

計石小学校2年生、新清苑の方とのフラワー交流会 5月2日(月)

今年は、新清苑の方にも参加していただき、賑やかな雰囲気の中でフラワー交流会を行うことができました。当日は、計石小学校からギターの生演奏による歌を、新清苑の方には花笠音頭を披露していただきました。また、本校からは野菜の栽培についての紹介をしました。活動では、どの花を植えるか等、やり取りを楽しみながら、花の苗を植えることができました。今ではきれいな花がいっぱい咲いています。



平国小学校3,4年生との読み聞かせ&風船バレー交流会 6月9日(木)

最初に、平国小学校の子どもたちの自己紹介がありました。自分の得意なことを発表したり、実演したりするなど、本校の子どもたちに伝わりやすいようにと工夫しており、仲良くなりたいという思いが伝わる自己紹介でした。読み聞かせでも、役割分担をし、工夫して読んでもらい、本校の子どもたちもとても喜んでいました。風船バレーでは、本校の子どもたちも真剣な表情や、得意気な表情で取り組み、楽しい気持ちを表現していました。今後も、お手紙のやり取りをしていきたいと思えます。



佐敷小学校3年生とのポテチパーティー交流会 6月22日(水)

佐敷小学校から総勢37人のお客さんを招いてポテチパーティーを開催することができました。本校の子どもたちは毎日ポテチチップスを作り、この日を心待ちにしていました。引き換え券とポテチを交換するやり取りの中で「おいしそう」「ありがとう」「やった」という自然な会話もあり、とてもにこやかに過ごすことができました。佐敷小学校の子どもたちの大人数での発表も迫力満点で、本校の子どもたちは目を大きく開けて楽しんでいました。10月に佐敷小学校に行くのを楽しみにしています。



7月の「計石小学校」「佐敷中学校」との交流の様子は、次回2号でご紹介いたします

中学部

養護老人ホーム有隣とのフラワー交流会 5月10日(火)



中学部は、5月10日に養護老人ホーム有隣のお年寄りの方々とフラワー交流会を行いました。生徒たちは、ホームの方に手を取ってもらいながら一緒に花の苗を植えたり、手遊びをしたりして、楽しい時間を過ごすことができました。花を植えたプランターは、後日手紙と一緒にホームへ届け、お礼に折り紙をいただきました。その後、散歩中の生徒がホームの前を通ると声をかけてくださるなど交流が続いて



高等部

芦北高校との対面式&芋の苗植え交流会 5月11日(水)、6月27日(月)



5月に芦北高校との対面式を行いました。念願の芦北高校へ行くことができ、学校の様子や農業科の取組を実際に見ることができました。今回の対面式で、この1年の交流の良いスタートをきることができました。また6月には本校で、芋の苗植え交流会を行うことができました。朝から不安定な天候でしたが、交流する時には徐々に晴れ間がさし、青空のもとで芦高生と協力して取り組むことができました。生徒それぞれが自分たちのプランターや花壇に植えて、お互いにやりとりを楽しみながら取り組むことができました。最後には、1学期に取り組んだグループ学習の作品を、芦高生一人一人にプレゼントすることができました。



佐敷分教室

芦北高等学校との交流

4月、芦北高校内に開設した佐敷分教室では、入学式に芦北高校の農業科の生徒さんにプランターの花を飾っていただきました。また、後日「教室に飾ってください」と鉢花をプレゼントしてもらいました。分教室が始まって間もない頃、出身中学の先輩が、部活への勧誘に来てくれたこともありました。違う制服の生徒同士、並んで登校してくる姿が、日常の通学風景になっています。女子生徒が、二人の芦北高校生と一緒に登校して来ていたので、「同じ中学？」と尋ねると、「違う。」と答え、「違う中学？」と聞くと、「違う。」と言うので、よく聞いてみると「一人は同じ中学、一人は違う中学」の友達だそうです。少しずつ友達の輪が広がっているのを感じます。体育や昼休みの時など、廊下で気軽に声をかけてくれたり、芦北高校生徒会の朝のあいさつ運動に参加したり、毎日が自然な交流の場となっ

編集後記

今年度1学期に予定していた交流会を、無事に行うことができました。新たに佐敷分教室も開校し、新しい交流の輪がより広がることと思います。今後とも地域の方々、各学校のご協力を得ながら交流を行いますので、どうぞよろしくお願いたします。

今後の交流予定

- ・小学部
 - 7月計石小学校
 - 9月芦北幼稚園
 - 10月佐敷小学校
 - 11月計石小学校
- ・中学部
 - 7月佐敷中学校
- ・高等部
 - 11月芦北高等学校
- ・分教室
 - 10、11月 芦北高等学校